

Born from Airbag REAMIDE

廃エアバッグを、
宝物に変える。

“日本を資源大国にしよう”
REFINVERSE Group

リファインバース株式会社
所在地：〒100-0006 東京都千代田区有楽町 2-2-1 X-PRESS 有楽町 11 階
代表取締役社長：越智 晶

Made from Fishnet REAMIDE

海のごみを、
宝物に変える。

海のごみ問題を、 未来に残さない。

世界中の海に廃棄されたり、
流れでるプラスチックごみは1億5千万トン。
日本では海洋ゴミの約40%が
漁網などの漁具で年間64万トン。
これらは生態系に深刻なダメージを与えています。
リファインバースは、この問題を
未来への宿題にしません。
私たち自身のチカラで解決するために、
REAMIDE / リアミドという答えを出しました。

20倍

世界のプラスチック生産量は1964年～2014年の50年間で20倍。今後20年間でさらに倍増する見込み。
※1

8,000,000t

1年間で世界の海に流れ出るプラスチックゴミの量です。すでに1億5千万トンが海に流れ込んでいます。
※1※2※3

40%

日本では、海に投棄されるプラスチックゴミの約40%が漁網、ブイ、ロープ等の漁具とされ、年間64万トンにのぼります。※4

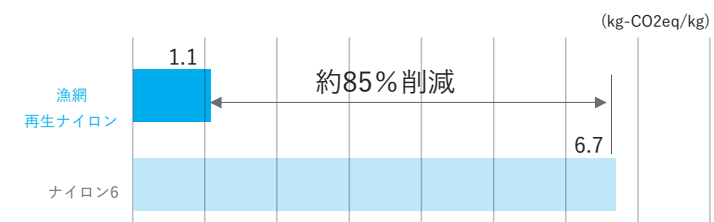


リアミドができるまで。 リアミドができること。

日本で使用される漁網の素材のおよそ3割がナイロン。
それらは役目を終えると廃棄されますが
回収し新たに生まれ変わったものが
再生ナイロン樹脂「REAMIDE」です。
バージンナイロンと同等の品質の良さもさることながら、
再生の工程においても環境に対する負荷が少ない方法を生みだしました。
また、回収から再生までを行うのは
日本では唯一リファインバースだけです。
リアミドを使うことによって、
新しい製品にアップサイクルするだけではなく、
海がきれいになるという認知を広げ、
より多くの漁網を再生できるように
回収の範囲を広げていく努力をおこなっていきます。

CO2 排出量比較

REAMIDE はバージン原料と比較して CO2 排出量が圧倒的に少ない。



○算定・宣言のルール、システム境界は一般社団法人サステナブル経営推進機構様の「製品カテゴリールール (PCR) (認定 PCR 番号: PA-165000-8A-02) 対象商品: リサイクルプラスチック原料 (中間財)」を参考 ○プロセスの各段階における CO2 排出量は IDEAv23 を参考に当社にて算出 ○バージンナイロンの CO2 排出量は調査結果に基づき当社にて算出

※1Neufeld, L., et al. "The new plastics economy: rethinking the future of plastics." World Economic Forum, 2016.※2Jambeck, Jenna R., et al. "Plastic waste inputs from land into the ocean." Science 347.6223 (2015)

※3Conservancy, Ocean. "Stemming the tide: Land-based strategies for a plastic-free ocean." Ocean Conservancy and McKinsey Center for Business and Environment, 48pp (2015)

※4 海洋ごみをめぐる最近の動向我が国での漂着ごみ調査結果について環境省 (2018)

リアミドという、価値。

便利・安い・スタイルなどのファンクショナルなベネフィットを優先するよりも
環境に良いというエモーショナルなベネフィットが優位に立つ社会になってきました。

リアミドを使用していることが、そのブランドやプロダクトの価値になる。

そんな価値がたくさん生まれ、人々の生活や心まで満たしていく。

私たちリファインバースが目指すのは、そんな未来です。

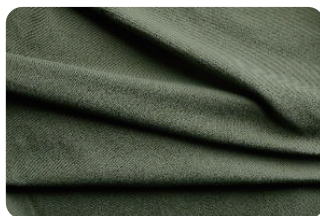
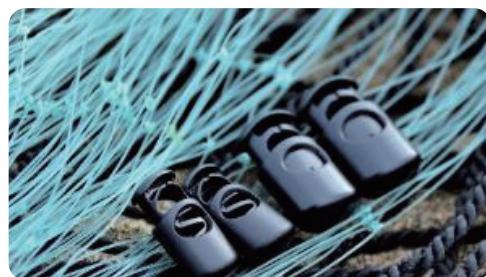
これ、リアミドです。

モリタパレル株式会社が進める環境配慮型商品開発の取り組み。

その服飾パーツにリアミドが使用されています。

また、豊岡鞆と協働で、リアミドを使ったバッグなどを制作。

さらに、自動車や家電など、私たちの身の回りの製品にもすでにリアミドは使われています。



Waste to Wealth.

～役目を終えたモノを、新しい富に変える。～

リファインバースは、廃プラスチックゴミから再生プラスチック素材を生み出す会社です。

廃棄物の収集から運搬、中間処理などの工程をすべて自社で行っています。

私たち独自の最先端技術が、海洋ゴミや廃棄エアバッグなどを「不要なもの」から、「必要な資源」に
ゲームチェンジすることに成功しました。それがリアミドです。

暮らしを豊かにする製品たちが、その役目を終えたあとふたたび

リアミドによって新たな富や価値を生み出していく。私たちは、そんな循環型社会を目指します。

サステナビリティの先へ。

サーキュラーエコノミーを実現。

SDGs やサステナビリティは、今でこそ世界中の人々が考えるテーマになっていますが、

リファインバースは 20 年前から資源の再生を行い、実績を挙げてきました。

サステナビリティの取り組みを、企業の「コスト」ではなく、「新たな富」を生み出す打ち手に。

人が暮らしていく中で、生み出してしまったゴミから、

再生素材を産み、価値あるプロダクトを作り出す。

リアミドをはじめ、私たちが送り出す製品で、真のサーキュラーエコノミーを実現します。



私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています

役目を終えたエアバッグが、 リアミドに生まれ変わる。

1年間に廃車になる自動車はおよそ 300 万台。

そして棄てられるエアバッグは[※]約 2,000 トンにもなります。これらのエアバッグを回収し、新たに生まれ変わったものが、再生ナイロン樹脂「REAMIDE＝リアミド」です。

リアミドによって、棄てられるはずだったエアバッグが新しい製品にアップサイクルされ、サステナブルな社会に貢献しています。[※]自社調べ

独自の高度な技術で、 エアバッグを新しい素材に。

廃棄されるエアバッグを回収し、裁断。そして、ここからがリファインバースの本領発揮。

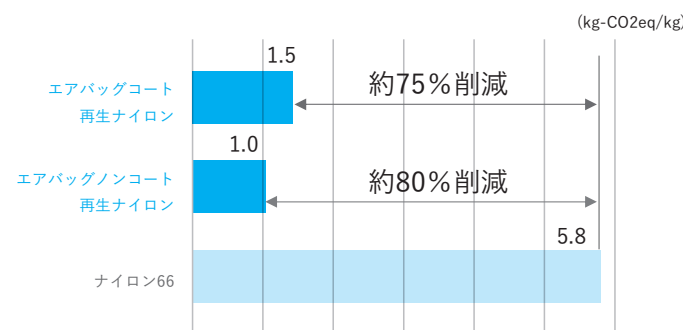
私たちにしかない高度な技術でシリコーンとナイロンを分離し、リアミドに再生します。

このリアミドを各メーカー様の要望に沿った形の素材に。

その後、様々な製品となって、世の中に流通していきます。

CO2 排出量比較

REAMIDE はバージン原料と比較して CO2 排出量が圧倒的に少ない。



○算定・宣言のルール、システム境界は一般社団法人サステナブル経営推進機構様の「製品カテゴリールール（PCR）（認定 PCR 番号：PA-165000-BA-02）対象商品：リサイクルプラスチック原料（中間財）」を参考○プロセスの各段階における CO2 排出量は IDEAv2.3 を参考に当社にて算出 ○バージンナイロンの CO2 排出量は調査結果に基づき当社にて算出

カーボンニュートラルを目指して、 低炭素な新しいモノづくりを。

地球の未来のためにカーボンニュートラルな社会に変革していく。それは今でこそ、

世界共通の重要課題となっていますが、リファインバースはすでに独自の開発技術によって、

省エネルギー・低炭素な生産プロセスを確立し、数多くの再生素材を送りだしてきました。

これらの再生素材は、石油由来樹脂と比較した場合に圧倒的な CO2 削減効果を生み出す素材として様々な製品に採用されています。

GX（グリーン・ トランスフォーメーション）で、日本を資源大国に。

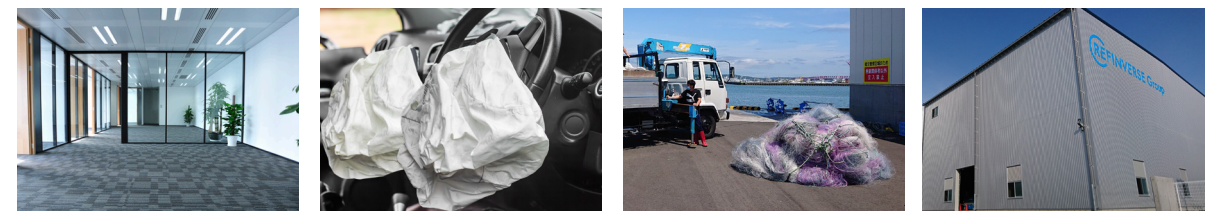
リファインバースは単なるリサイクルの会社ではありません。サステナブルな社会を、

独自のテクノロジーで循環させていく。いわば、GX によって、マイナス（ゴミ）から、

プラス（資源）を生み出す企業です。リアミドをはじめとする製品を中心に、

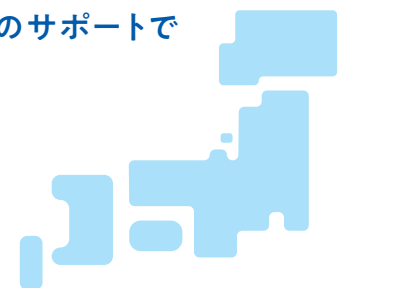
様々なパートナー企業とタッグを組み、海洋ゴミや廃棄エアバッグなどのゴミ問題を解決して、

日本を豊かで元気な国にしていきます。



リアミドは、全国各地の漁港やパートナー企業の皆様のサポートで
回収・使用用途を拡大しています。

株式会社鈴木商会と協同で、国内最大の漁業生産高を誇る北海道を中心に
廃棄漁網の再資源化に着手。真のサーキュラーエコノミーの実現を目指し、
パートナー企業と協力しながら、回収・使用用途をさらに広げていきます。



「リアミド」「REAMIDE」は株式会社リファインバースグループの登録商標です。